

令和8年9月18日

6年生保護者様

丹波篠山市立今田小学校

校長 細見 泰弘

学力・学習状況調査 生活習慣状況調査結果について【6年】

6年生を対象に4月23日に実施された「全国学力・学習状況調査」と5月18日に実施された「丹波篠山市生活習慣状況調査」の結果をまとめました。今回の調査結果をもとに、これまでの指導について振り返り、さらなる学力・生活習慣の向上に取り組めます。今後力を入れることを「重点ポイント」としてまとめました。

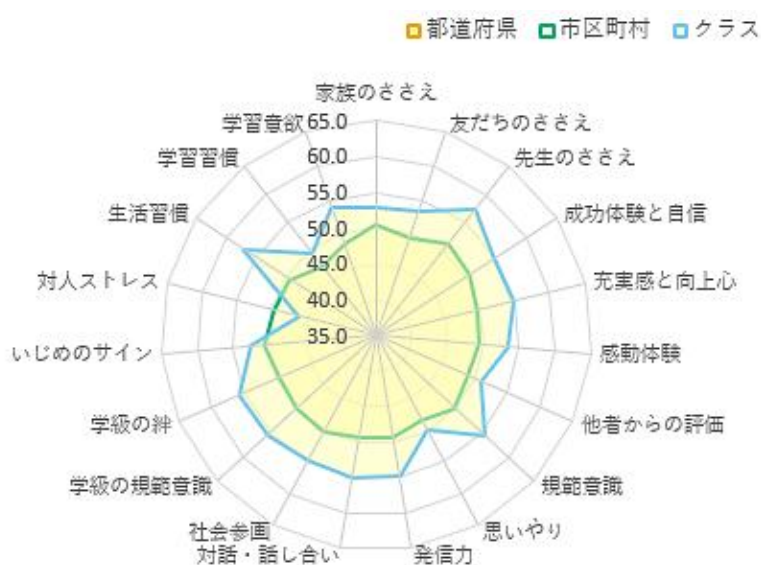
ご家庭でも、よりよい学校生活を送れるようご支援ください。

【生活習慣に関する調査結果の概要】

(生活の様子について質問し、内容項目を18項目に分類してまとめています。)

※全国平均を50とし、5%以上で「上回っている」、5%以下で「下回っている」と表しています。

○6年生は、「先生の支え」「生活習慣」「学級の絆」が全国平均を上回りました。学年の平均値が最も低い項目は「対人ストレス」でした。



重点ポイント

- ・一人一人が学校や学級の中で自分のよさや力を発揮し、活躍できる場を意図的に設けていきます。さまざまな活動を通して、自分の役割を果たすことの喜びや、やり遂げたときの達成感・充実感を味わえるようにすることで、自信をもって学校生活を送ることができるよう支援していきます。
- ・友達との信頼関係を深めるような取組をしていきます。グループ活動や協同的な学習を通して、互いの考えを尊重し合う経験を積む機会を増やします。
- ・教師が一人一人の頑張りやよさを認める声かけを大切にするとともに、友だち同士で互いのよさや頑張りを認め合う機会を設けていきます。周囲から認められる経験を積み重ねることで、自分のよさや成長に気づき、自己肯定感を高められるよう取り組んでいきます。

國語



- ・新しい単元の学習に入る前に、前学年までの学習内容や既習事項を振り返る時間を設け、基礎的・基本的な知識の確実な定着を図ります。
- ・問題文から必要な情報を読み取り、複数の情報の中から必要なものを選択して活用する力にも課題が見られました。日頃の学習から、問題文を丁寧に読み、必要な情報とそうでない情報を整理する活動を取り入れることで、情報を適切に取捨選択し、既習の知識や技能を活用して問題を解決する力を育てていきます。